

## “転ばぬ先”から“転んだあと”へ

### 来年度から新たなテーマで講師を



平成17年から日本福祉大学の依頼で始まった「転倒予防教室—転ばぬ先の健康づくり」の講師派遣事業が今年9期目を迎えている。延べ150か所以上の集会場で4,000人以上の方が聴講され、地域の健康増進に大きく貢献してきた。

5月8日(水)、日福教育文化事業部・社会福祉総合研修センターから講師派遣事業の担当者である座光寺美砂子氏と井上京子氏が来館され、森川副会長と早川介護部長らが応対した。一般高齢者施策として全国各地で転倒予防に関する講習が日常的に行われるようになってきたので、次の一步として来年度からは違うテーマでの研修をお願いしたいとお申し出を頂いた。なお、「腰痛予防」はそのまま継続となる。

このお申し出を受けて6月5日(水)、介護部会を開催して検討し、さまざまな案が出されるなかで、新テーマを「転倒からの復活～転んだあとの健康づくり」とした。「転倒予防」の次は、不幸にして転倒してしまった場合の転倒後のケアを主題に据え、あまり分野を狭めず、運動器損傷の処置から機能回復や日常生活への復帰に向けた取り組みなど、柔道整復師が力を発揮できる広い範囲をテーマに選んだ。7月末には地域住民への案内のための「事業の概要」を研修センターへ提出した。介護部では現在、詳細について検討しており、今年中には内容を確定して、来年早々には希望者を募りレクチャーを行いたいと考えている。

#### 事業の概要

高齢者の転倒は重大なケガにつながります。またケガの手当てとその後のケアが不適切であれば、快適な日常生活が送れなくなります。この研修では、日ごろよく高齢者の転倒によるケガに接している接骨院の先生(柔道整復師)が、簡単な応急処置から回復後のケア、効果的な入浴方法まで、体操や楽しいお話を交えて紹介します。

## 平成25年度特殊奉仕団員対象赤十字防災ボランティア研修会



事業部 井上哲三

7月13日(土)、14日(日)の2日にわたり、日本赤十字社愛知県支部にて特殊奉仕団員対象赤十字防災ボランティア研修会が開催されました。県内の各奉仕団からの参加者12名とともに、愛知県柔道整復師会災害救護奉仕団からは私が参加して参りました。

初日は災害救護についての講義とテントの設営、ハソリの組み立て方、ロープワークが行われ、2日目は災害発生を想定したボランティアセンターの運営についてグループワークが行われました。2日間を通し、災害時におけるエキスパートとして役立つ知識と技術を学びました。



神村会員(左)と市長寿介護課職員

### 小牧市でも介護予防事業を締結

先月の東海市に続き、小牧市と本会との間で介護予防事業の委託契約が結ばれた。全県では15番目となる。契約期間は平成25年7月15日から平成26年3月31日までで、市内12名の会員がサテライト方式による二次予防事業を実施する。

委託契約を市に申請してからこの度の契約実現まで、およそ8年の歳月を要したが、契約に深く関与した支部総務担当者の船橋裕計会員の尽力も大きかったという。

今後は神村勇一郎代表者を中心に、会員が団結してこの事業が進められる。

## Welcome!! 新入会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
石田良紀	S54.5.28	大曾根	名古屋福祉	—	水泳
田代文吾	S42.4.3	大曾根	帝京医学技術	四段	映画鑑賞

田代文吾会員  
今流行の体幹トレーニングを習得中、講師と仲間たちと(自分は写真一番左)。



snapshot



石田良紀会員

## さらにバージョンアップ

### 第5回健康柔体操指導者養成講習会

8月4日(日)午後1時から、学校法人花田学園 東京有明医療大学に於いて、上記講習会が開催された。今回、(公財)柔道整復研修試験財団健康柔体操推進委員会では、新たに「波の形・水平の形・ひねり当て・納めの呼吸運動」を加えるなど、内容の更なる工夫を加えてバージョンアップし、5年に一度の指導者養成講習会として開催された。

開講式で同財団工藤鉄男業務執行理事(日整会長)は、「一般国民に対し積極的に推進が図れる事業の一つとして、健康柔体操の全国への普及推進に努めるべきだ」と挨拶された。

講習会では、東京慈恵会医科大学・小野和哉精神医学講座選任講師が「大人の発達障害について」の特別講演、粕谷泰右委員の実技指導が行われた。

本会からは、石川真会員(半田)が参加。今後、県内各支部他の担当者への新バージョン健康柔体操の徹底対応と普及活動を期待。

財団健康柔体操推進委員 竹内康(半田)



## 豊川市の介護予防事業、2回目の落札

支部介護担当 田口俊三

豊川市で昨年12月から始まった介護予防事業「運動機能向上教室」が今年も実施できるように、6月、市役所へ入札に出向いた。



広い入札会場に通され入札箱の前に説明を受け入札開始。緊張するなか金額を書いて入札箱に入れ、2回の入札で我々が無事落札した。

豊川市の高齢者相談センターがピックアップした71歳から92歳までの20名の利用者様の各ご自宅を、保健師さんと一緒に訪問してプランを作成。市に書類を提出して、6月18日から10月1日(毎週火曜の全15回)までの事業が始まった。市内9名の会員が市の施設「ゆうあいの里」で、寝たきりにならないように基礎体力を向上させて普段の生活を維持する為の知識を身につけ運動を習慣化できるように利用者様を指導する。

参加会員と利用者の皆さんで協力して乗り切って、充実した事業を実施し、次回3回目の秋の入札に繋げたいと思っている。



参加  
予定

### 平成25年度総合防災訓練【9月1日(日)】

- ◆愛知県・稲沢市 8:30~正午過ぎ  
サリオパーク祖父江
- ◆名古屋市(熱田区・西区) 8:30~11:50  
熱田区 野立小学校 西区 山田小学校
- ◆天白区 8:30~11:00 植田南小学校
- ◆岡崎市 6:30~9:00 六ッ美中部小学校